

水源の状況と天候の見通し (9月～11月)

1	東海地方の天候（8月）	1
2	ダム地点の降水量（8月）	1
3	水源の状況と天候の見通し.....	2
	（1）水源の状況.....	2
	（2）東海地方の3か月予報（9月～11月）	4

令和4年9月5日

（公財）愛知・豊川用水振興協会

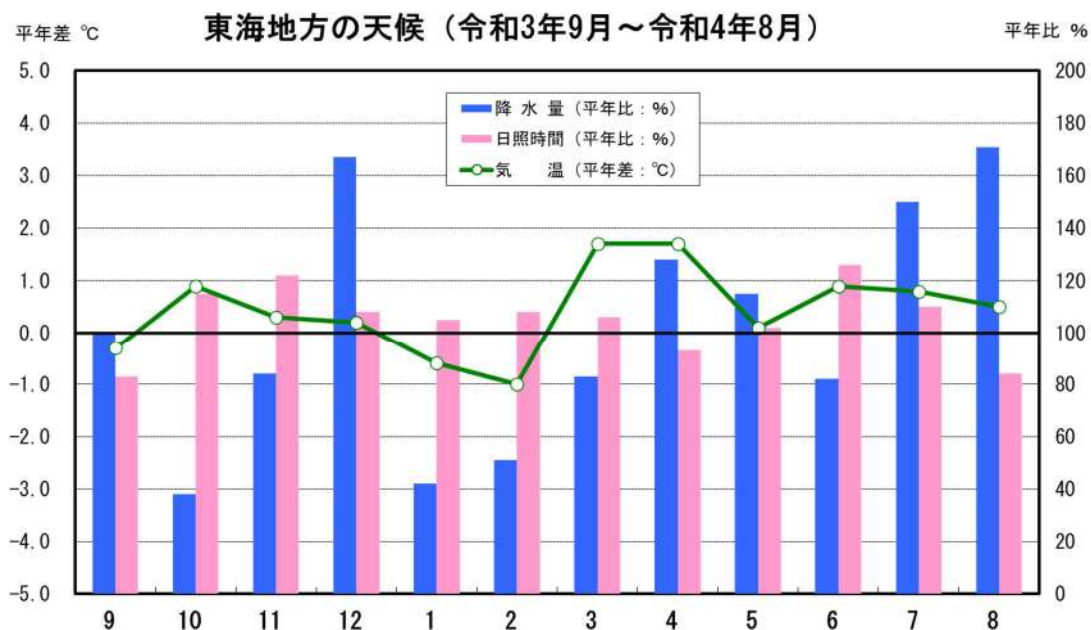
(<https://www.aitoyo.or.jp/>)

1 東海地方の天候(8月)

月を通して、前線や湿った空気の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くなりました。また、中旬には台風第8号の影響でまとまった雨が降りました。このため、月降水量がかなり多く、月間日照時間は少くなりました。上旬を中心に太平洋高気圧に覆われて晴れた日があり、その後も暖かい空気に覆われたため月平均気温は高くなりました。

月の平均気温は「高い」、降水量は「かなり多い」、日照時間は「少ない」となりました。

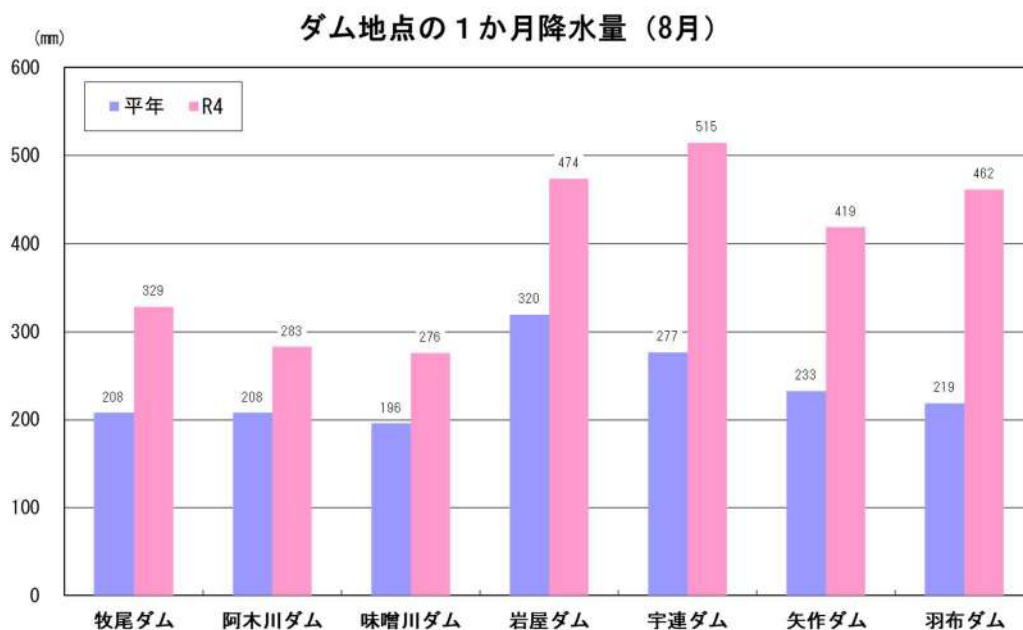
(名古屋地方気象台 令和4年9月2日発表資料を基に作成)



名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14地点の平均)

2 ダム地点の降水量(8月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比166%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和4年8月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。

当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

「あいとよネット」で検索
[\(https://www.aitoyo.or.jp/\)](https://www.aitoyo.or.jp/)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R4. 8. 31

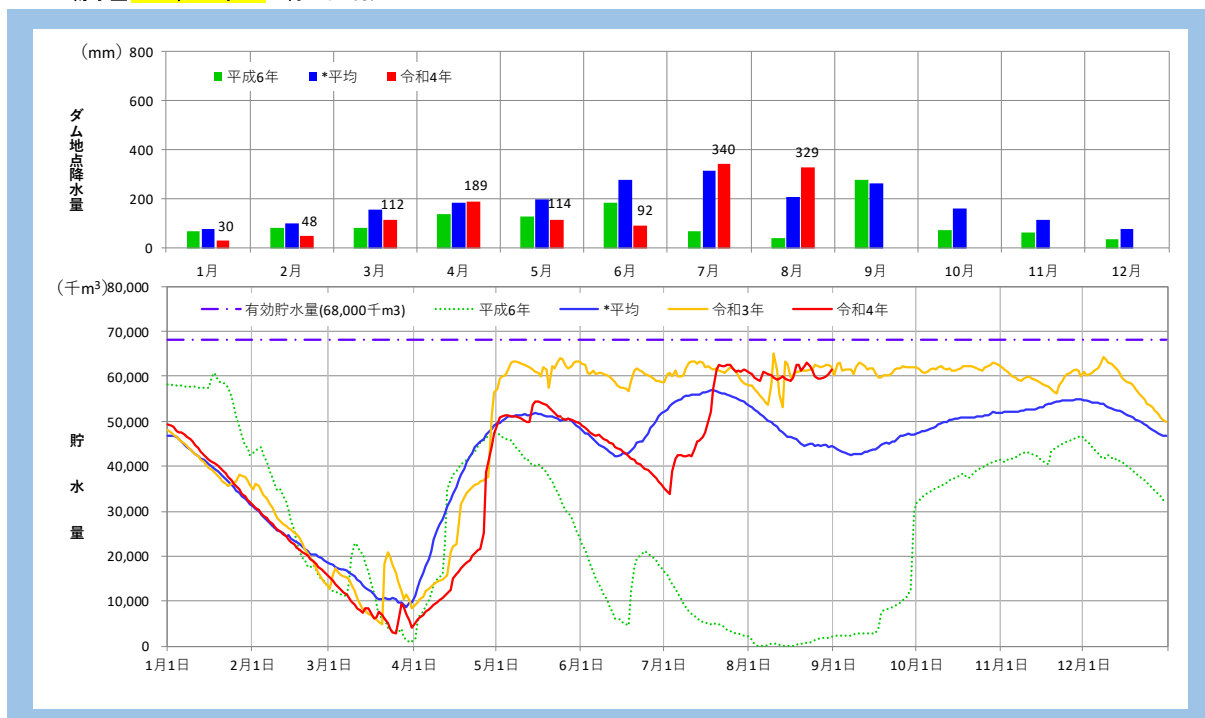
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	61,495	90.4	65.5	+ 25.0
阿木川ダム	22,000	22,000	100.0	90.8	+ 9.2
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	97.0	+ 3.0
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	91.0	+ 9.0
豊川水系					
宇連ダム	28,420	27,317	96.1	65.4	+ 30.7
豊川用水全体	51,820	50,198	96.9	73.3	+ 23.5
矢作川水系					
矢作ダム	50,000	34,200	68.4	62.5	+ 5.9
羽布ダム	18,461	15,387	83.3	61.7	+ 21.7

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページダム貯水率及び、ダム貯水量曲線に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 61,495 千m3 8月31日 現在

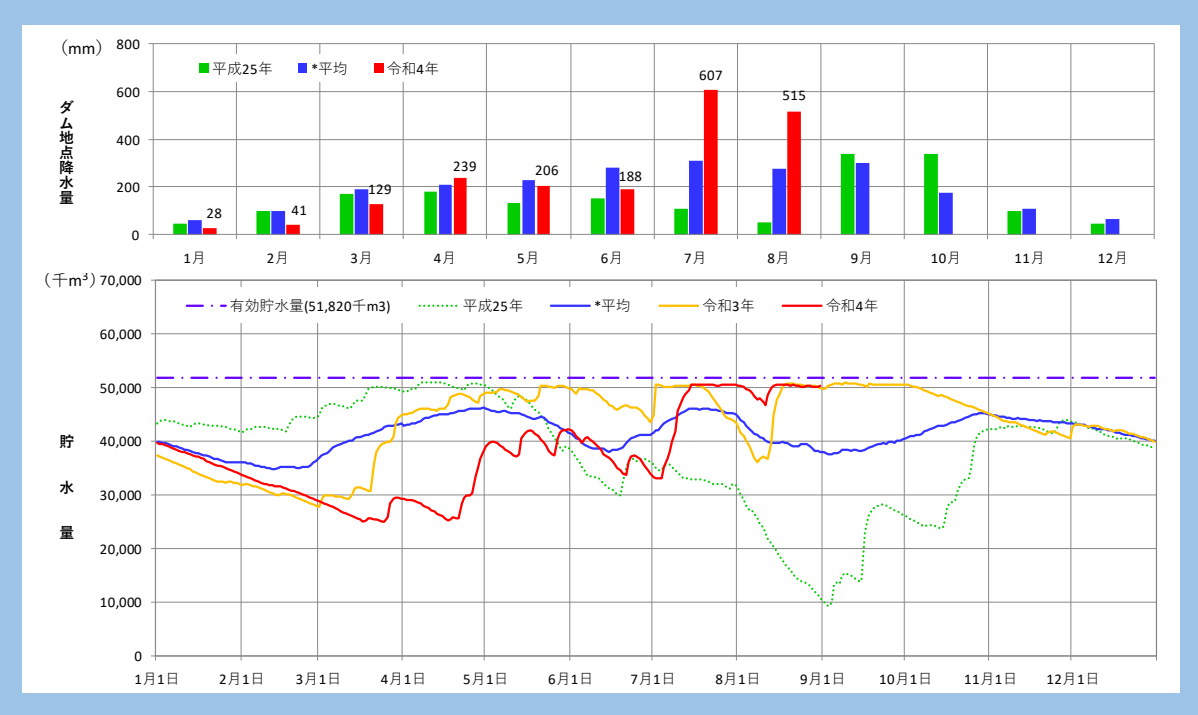


*平均: 昭和37年1月から令和3年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所URL <https://www.water.go.jp/chubu/aitoyosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

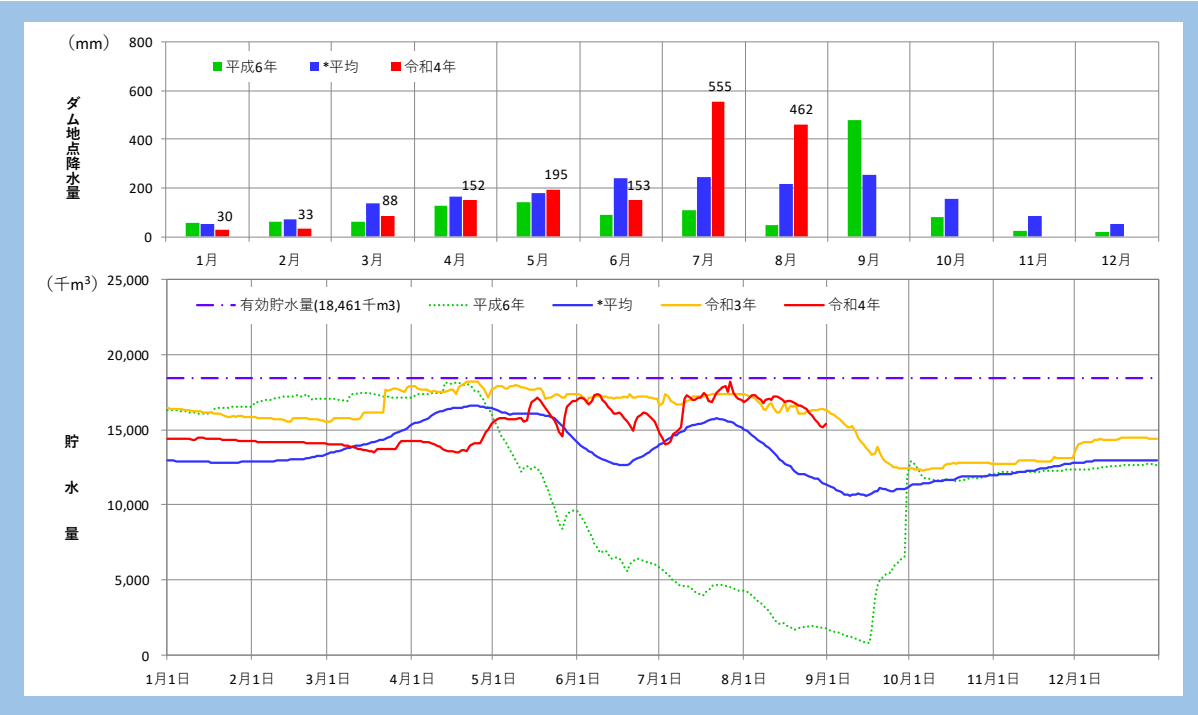
貯水量 **50,198 千m³** 8月31日 現在



*平均: 平成14年4月から令和3年12月(雨量は昭和43年4月から令和3年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **15,387 千m³** 8月31日 現在



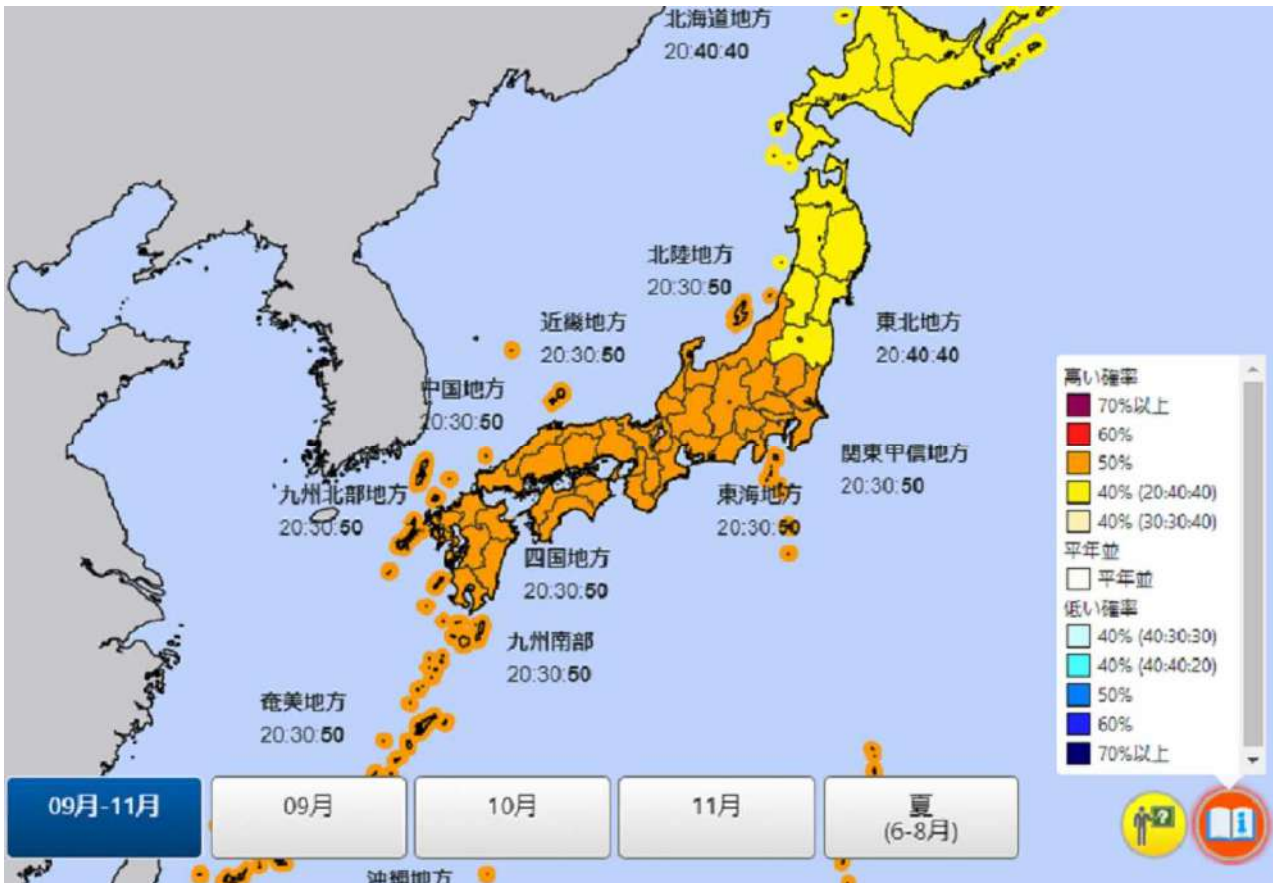
*平均: 昭和39年1月から令和3年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(9月~11月)

(名古屋地方気象台 令和4年8月23日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(9月~11月)の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が30%、高い確率が50%の予報となっています。

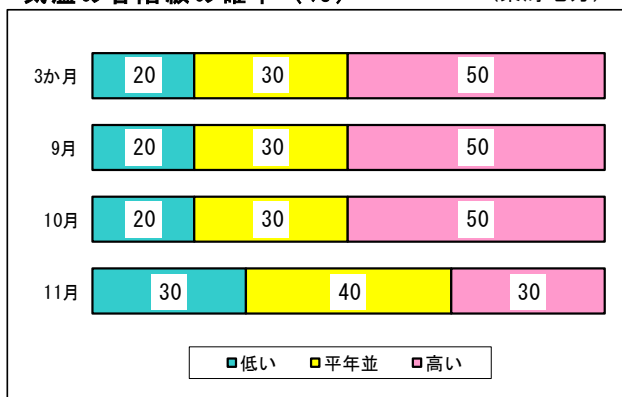


同様に、9月から11月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+3]、9月、10月は[+3]、11月は[0]となります。

気温の各階級の確率(%) (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	9月	10月	11月
高い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50	●	●	●	
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
平年並	0					●
	-1	40:30:30				
低い	-2	40:40:20				
	-3	50: : :				
	-4	60: : :				
	-5	70: : :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（9月～11月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が30%、多い確率が40%の予報となっています。

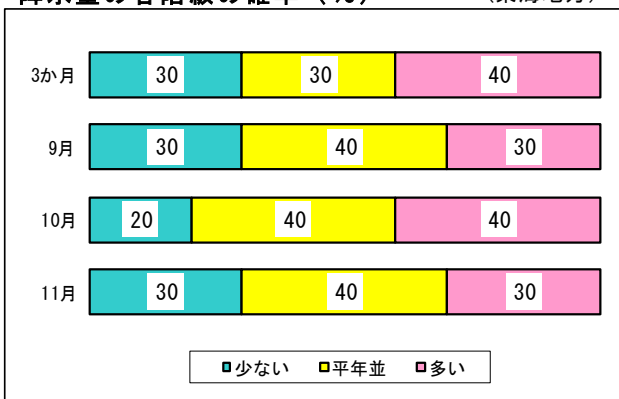


同様に、9月から11月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、降水量の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[+1]、9月は[0]、10月は[+2]、11月は[0]となります。

降水量の各階級の確率 (%) (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	9月	10月	11月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40			●	
	+1	30:30:40	●			
平年並	0			●		
少ない	-1	40:30:30				●
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				